

INAX ギャラリー特別企画展 10days セレクション - 予兆のかたち 11 -

吉村熊象展 2010年8月2日(月)~8月11日(水)
アーティスト・トーク 開催 8月2日(月)pm6:00~7:00

赤坂有芽展 2010年8月19日(木)~8月28日(土)
アーティスト・トーク 開催 8月19日(木)pm6:00~7:00

「10days セレクション展」は INAX ギャラリー2 が開催している年1回の公募展です。
通常の1ヶ月会期の企画展では出会えない、短い会期ゆえに新鮮で刺激的な表現を
広く公募し、1ヶ月会期の企画展と同様のサポートを行います。
第11回目となる今回は、180名の応募者の中から、2名の作家を選んで、ここにご紹介します。

休館日 日曜日、8月12日~15日
開館時間 10:00 AM~6:00 PM
企画 INAX ギャラリー
会場 INAX ギャラリー2
入場 無料

〒104-0031 東京都中央区京橋3-6-18 INAX:GINZA 2F TEL/ 03-5250-6530

*同時開催 INAX ギャラリー1 「植物化石 5億年の記憶」展 開催中~8/21(土)
ガレリアセラミカ 「器・小さなオブジェ・道具」展 8/6(金)~9/2(木)

次回予告

安藤陽子(Ando Yoko)展 (平面)
会期:2010年9月1日(水)~9月28日(火)

<http://www.inax.co.jp/gallery> 会期開始5日目から会場写真をご覧頂けます。

※画像をご希望の方は、メールにて画像データを送付いたしますのでお申し出ください。

【メール】e.ohashi@i2.inax.co.jp 【担当】大橋恵美

吉村熊象 (Yoshimura Kumazou) 展 2010年8月2日(月)~8月11日(水)

白地に赤い水玉模様のワンピースが空中に浮かんでいる。とつぜん、コトン！とワンピースが振動し、10センチほど落下する。ふとその下を見ると、赤い小さな点々が降り積もり、散らばっている。まるで水玉模様がワンピースからパラパラと振るい落とされて、転がっているかのように・・・

吉村熊象は、日常のモノや出来事の中にひそむ無意識な感覚や既成概念を、ウイットに富んだ手法で軽やかに転換して見せます。インスタレーション「Dressing Down」では、モーターで振動させたワンピースの下に赤い水玉を散乱させることで、可愛らしいイメージが一転して事件を感じさせるような情景をつくり出し、イメージの拠る概念の不確かさを表現しています。

「祝日ワンピース」は4.5mの長さの白地に赤い水玉のノースリーブのワンピースで、拡大されることで休日の楽しさが増幅されたかのような明るく爽快な作品です。この作品もたくさんの日本国旗が振られている場面からインスパイアされ、実は国旗をはぎ合わせることでつくられています。ひまわり畑写真のジグソーパズルのピース1枚がぐるぐるとモーターで回転すると、虹のような残像が残る「虹のレシピ」。人間が捉えた風景のスケールがダウンして、切り刻んだピースの中に新たな小さな風景が生まれます。蟻の目で見たとひまわり畑は、と考えるつくられた作品は、盛夏の太陽や空気が凝縮して、スケールダウンしても変わらないことを感じさせます。

大学の工学部でデザイン文化計画を学んだ吉村は、当時の万人に受け入れられるためのデザインの考え方に疑問を持ち、美術作品をつくりはじめます。ガラスを学んだ後、京都芸大大学院へ進み、無意識に見過ごされている認識に光を当てたいという貫いた視線で、ユーモアと透明感あふれる作品を発表してきました。今点では、「Dressing Down」、「虹のレシピ」ほか新作を展示する予定です。ぜひ会場でご覧ください。



Dressing Down photo:(c)Kumazou Yoshimura 2009 Courtesy of TARO NASU

[吉村熊象プロフィール]

- 1978 大阪府生まれ
- 2002 千葉大学工学部デザイン工学科卒業
- 2008 富山ガラス造形研究所造形科卒業
- 2010 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程修了

個展

- 2005 「個集積」吹田歴史文化まちづくりセンター（大阪）
- 2009 「風景な風景」PANTALOON（大阪）
- 2010 「グッバイ カモフラージュ」room A.（大阪）

グループ展

- 2006 「P&E 2006」アートコートギャラリー（大阪）
- 2008 「第一回ガラス教育機関合同作品展」東京都美術館（東京）
- 2009 「トーキョーワンダーウォール2009」東京都現代美術館（東京）
 - 「out of place」旧嵯峨御所 大覚寺門跡（京都）
 - 「Art Camp 2009」ギャラリーヤマグチ クンストパウ（大阪）
 - 「Art Camp 2009 サントリー賞受賞特別展 - 薄い皮膚」サントリーミュージアム [天保山]（大阪）
- 2010 「one room 5」京都嵯峨芸術大学（京都）
 - 「stay with art+ AC2010」HOTEL T'POINT（大阪）

受賞歴

- 2004 古民家まるごとアートまるかじり展 準大賞
- 2008 富山ガラス造形研究所卒業制作展 優秀賞（買い上げ）
- 2009 京都市立芸術大学作品展 奨励賞
 - Art Camp 2009 サントリー賞
- 2010 京都市立芸術大学作品展 大学院市長賞

赤坂有芽 (Akasaka Yume) 展 8月19日(木)~8月28日(土)

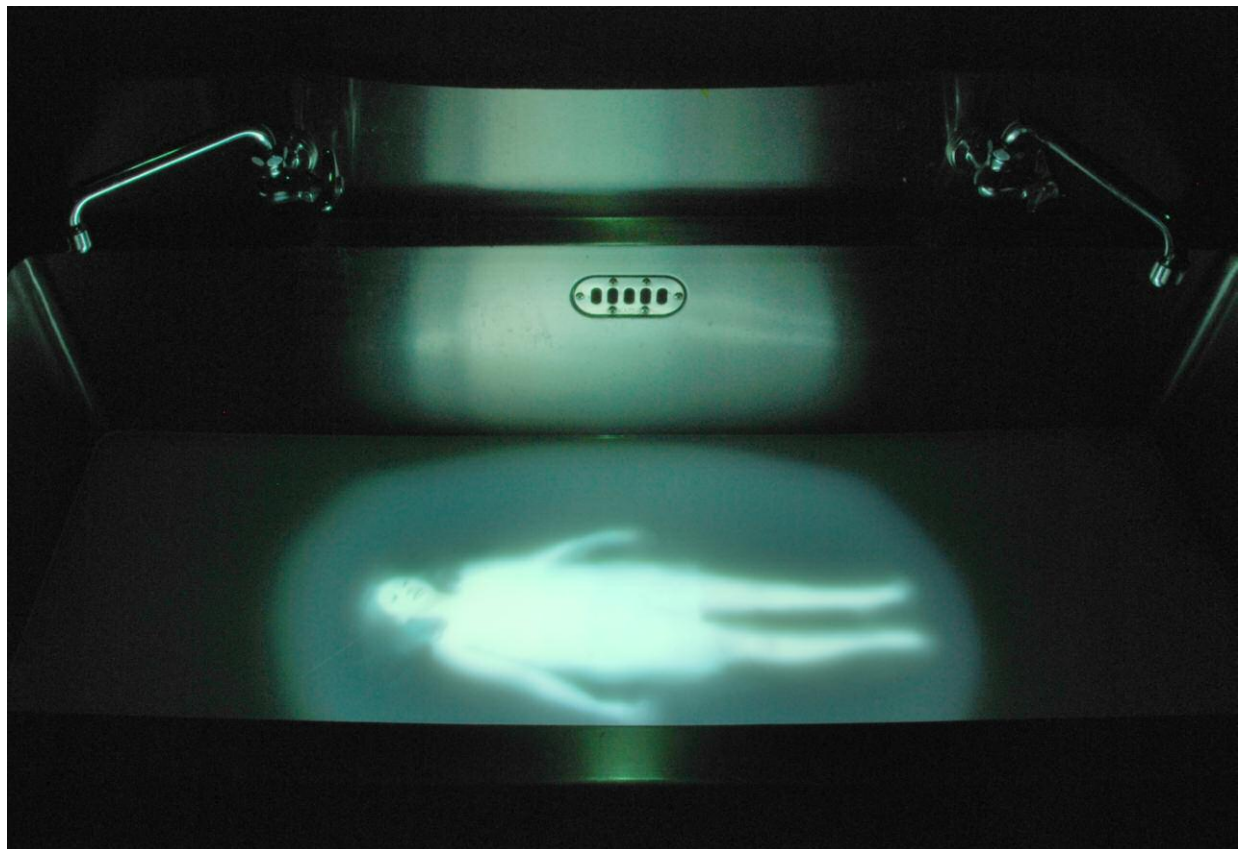
池に落とされた石が沈殿した泥をかき乱すように、昔の出来事がふと降りてきて、残った気配がふわりと立ち昇る。浮かんだ記憶の断片は、鳥になり、蝶になり、女になり、無言のままゆるやかに飛んで消えていく。

赤坂有芽は、鳥や人だけが虚空に浮遊するシンプルな映像によって、ものや場所へ込められた記憶を表現します。夢うつつ、場の記憶、ものに残る人の思い。それらを掬い上げ、かたちづくられたモチーフが黒い背景に白く浮かんで変化して、溶けるように消えていきます。映像は特別なストーリーを持たず、物の輪郭は曖昧です。そこから放たれる存在感は、見るというより、残り香や閉じた瞼の裏に透ける光を感じる体験に近いものです。

大学・大学院で絵画科だった赤坂は、2004年に初めて映像作品「重なりつもっていく」を制作。単純な原理の映写機を自ら作り、飛行機が過ぎていくだけの影を小さなホワイトキューブに映しました。成田空港から飛び立つ飛行機に、9.11をTVで見た記憶が甦り、複数の人々と自らの記憶が複雑に絡み合う作品をつくります。赤坂の制作方法は独特で、写真や絵から1枚1枚の静止画をつくり、数千枚重ねた層を時系列で映像にしていきます。圧縮されたイメージが積層して時間となり、そこにパソコンのモニターを通して触れていく作業が、積み重なる記憶のかたちと、呼び覚ます現在との身体的な関係性に似ていると言います。

これまでに群馬青年ビエンナーレ(2008)、東京アートアワード(2009)、在日フランス大使館旧庁舎解体前プロジェクトNo man's land(2009)などに選出され、夢と現実の境目、記憶とものの関係へと常に回帰していく、重厚でありながら軽やかな作品は評価を得てきました。

今展では会場内に「蚊帳」を吊るし、青い蚊帳のうちと外、虫、川遊び、子供の頃の夏休みの思い出、古い家での暮らしなどを絡めた、真夏の白昼夢のような新作を発表します。ぜひ会場をご覧ください。



「stories」2009 video installation mixed media (プロジェクター、アニメーション、水、他)

[赤坂有芽プロフィール]

- 1985 東京出身
- 2007 東京芸術大学 美術学部 絵画科 油画専攻 卒業
- 2009 東京芸術大学 大学院 美術研究科 絵画専攻 修了
- 2005 マユズミ展 (ギャラリィk / 東京)
日本コラージュ 18 景 (ギャラリィk / 東京)
サスティナブルアートプロジェクト 2005 「言の伝え」 (旧坂本小学校 / 東京)
桐生再演 11 ~ 街における試み ~ (観音院日限地蔵尊 / 群馬県)
- 2006 ネズミ講展 (marugallery / 東京)
「向かいの見方」 (galleryDEX / 横浜)
桐生再演 12 ~ 街における試み ~ (観音院日限地蔵尊 / 群馬県)
- 2007 WATARASE Art Project 2007 (わたらせ渓谷鉄道沿線、足尾町渡良瀬社宅会場 / 栃木県)
サスティナブルアートプロジェクト 2007 「事の場」 (旧坂本小学校 / 東京)
アミューズアートジャム 2007 in 京都 (京都文化博物館 / 京都)
日没からはじまること (慶応義塾大学三田キャンパス来住舎 / 神奈川)
via art 2007 (シンワアートミュージアム / 東京)
- 2008 Emerging Buds - Debut 2008 企画展 (exhibit LIVE & Moris gallery / 東京)
小島アートプロジェクト オープンスタジオ「町にアート」 (小島アートプラザ / 東京)
群馬青年ビエンナーレ 2008 (群馬県立近代美術館 / 群馬県)
事の縁 2008 展 - 上野タウンアートミュージアム 2008 サスティナブルアートプロジェクト -
(旧坂本小学校 / 東京)
- 2009 修了作品展覧会 (東京芸術大学 / 東京)
アートアワードトーキョー 丸の内 2009 (行幸地下ギャラリー / 東京)
赤坂有芽 個展 stories (ASK? art space kimura / 東京)
debut! ver. Yume AKASAKA (谷門美術 / 東京)
サスティナブルアートプロジェクト 2009 (旧岩崎邸庭園 / 東京)
在日フランス大使館旧庁舎解体前プロジェクト No man's land 参加企画
Memento vivere / Memento phantasma (旧フランス大使館別館 / 東京)
- 2010 4月~7月小豆島アーティストインレジデンス in Spring 参加